

技能評価システム移転促進事業（SESPP）

## 事業実施報告書【ベトナム】

- ◆2018年11月13日（火）～11月16日（金）
- ◆ベトナム・ホーチミン市 ホーチミン技術職業短大（HVCT）
- ◆旋盤3級 技能評価トライアル（SET）・評価者認定（SAC）

2018年11月

## 1. 事業の全体概要

- (実施期間) 2018年11月13日(火)～11月16日(金)  
(実施場所) ベトナム社会主義共和国・ハノイ市  
ホーチミン技術職業短大(HVCT)  
(職種) 旋盤3級技能評価トライアル(SET)・評価者認定(SAC)  
(講師) 稲川 文夫氏 (SESPP事務局 技術顧問)  
(参加者数) 受検者9人 評価者8人

### (実施日程)

日時	活動名(指導内容)
11月13日(火) 08:30～16:30	【技能評価トライアル準備・評価者認定】 ●評価者認定、書類の書き方、評価者チェックシートの説明 チェックシート回収 ●工具・測定器等の準備、試験材料のチェック ●班編成と役割分担の決定、役割と作業の確認 ●実技試験のタイムテーブル作成
11月14日(水) 08:30～17:00	【技能評価トライアル・評価者認定】 受付、開会式 ●旋盤3級学科試験 ●旋盤3級実技試験(1回目:3人)
11月15日(木) 08:30～17:00	【技能評価トライアル・評価者認定】 確認作業 ●旋盤3級実技試験(2回目:3人) ●旋盤3級実技試験(3回目:3人)
11月16日(金) 08:30～16:30	【技能評価トライアル・評価者認定】 ●測定・採点作業、試験結果とりまとめ ●評価者チェックシートに基づくヒアリング

## 2. 講評

### ◆ 総評

- ・旋盤の整備状態について、今回の技能評価トライアルにおいて、3回目の実技試験で旋盤のモーター(No.4)が故障し、予備機(No.1の旋盤)を使用し作業を続けた。使用している旋盤では、モーターの故障は珍しくない。

例) No.4 の旋盤のモーター8月にも故障 ⇒ ローターを交換

No.4 の旋盤のモーター故障 (今回の技能評価トライアル中) ⇒ ローターを交換

No.3 の旋盤のモーターが故障 (7月の技能評価トライアル) ⇒ ベアリングを交換

したがって、ベトナムで技能評価トライアルを円滑に実施するためには、予備機を必ず準備することが重要である。ベトナムで技能検定が普及・拡大するためには、JICA の円借款プロジェクトが早くスタートして、日本製の機械が整備されることを期待する。

- ・南部地域の合格者 (実技試験、学科試験) は、北部地域に比べて少ない。特に学科試験の結果は厳しい。日本の学科試験問題集を活用したセミナー等の実施の必要性を感じる。
- ・今回、5名が評価者認定試験に臨んだ。概して、合格ラインを満たしていると判断した。  
南部地域評価者認定合格者数：これまでに4名+今回5名=9名  
この9名が核となって評価者チームを構成し、実施運営を担当すればスムーズにいくものと思われる。
- ・今後の課題：
  - セミナーによる受験者のレベルアップ (実技と学科)
  - 旋盤2級が実施できる体制の整備
  - レベルの高い受験者の確保。

### 3. 受講者へのアンケート結果

#### ◆ 受検者9名 (回答者9名)

満足度 : 大変満足=7名 満足=1名 どちらともいえない=1名 満足度 89%  
役立ち度 : 大変役立つ=6名 役立つ=2名 どちらともいえない=1名 役立ち度 89%  
継続性 : 是非継続すべき=7名 継続すべき=1名 どちらともいえない=1名  
継続希望度 89%

#### 【意見・感想】

- ・作業テーブルが小さすぎる。材料を置くスペースがほしい。
- ・ミツバベトナムの代表として日本の評価者と HVCT にお礼申し上げる。
- ・この試験を受けるのが大変うれしかった。この試験を通じて仕事上の経験をたくさん得た。
- ・労働者の実技評価をよりよく評価できるように、このような試験をたくさん組織してほしい。
- ・仕事に役立つ技能を練習するために、この試験を常に行ってほしい。

#### ◆ 評価者 (回答者8人)

満足度 : 大変満足=6人 満足=2人 満足度 100%  
役立ち度 : 大変役立つ=8人 役立ち度 100%  
評価能力の向上度 : 大変向上した=6人 向上した=2人 向上度 100%  
継続性 : 是非継続すべき=5人 継続すべき=3人 継続希望度 100%

**【意見・感想】**

- ・評価者の研修条件を作ってほしい。
- ・毎年実施したい。より多く実施してほしい。
- ・企業のニーズに応えるために、試験場所を増やしてほしい。
- ・評価者の食事、宿泊、交通費の環境を確保してほしい。(2名)
- ・参加する評価者に支援金があった方がよい。
- ・評価者に良い条件を与えてほしい。
- ・受検者を増やした方がよい。特に企業からの受検者を増やした方がよい。

以上